# 南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ(日記の一種:掲載許可済み)等からの転載です。執筆者は南相馬市関係の方(滞在の方・避難された方等)が主体です。**内容は個人の意見であり公のものではありませんがそれぞれの立場での本音が書かれています。**同じ被災者・市民同士の生の意見として参考にしていただければ幸いです。

編集・発行　NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、
新聞 PDF 置場　http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html

## みんな、ありがとう　東北の関西人

被災者と被災地で働く全ての人がまた普通の生活に戻れますように。 2011-12-25

http://ameblo.jp/morimarion/entry-11116564411.html

膳所のおうちが借りれなくなった
だれか住めるおうちに心当たりありませんか？
…とツイッターでつぶやいたら
なんと 100 人以上の人がリツイートしてくれて
慰めてくれたり、元気づけてくれたり
不動産屋の紹介、地域の紹介、おうちの紹介
いろいろしてくれました
全部見て、全部検討しています
本当に、本当にありがとう
今年はいい年じゃなかった…と書きましたが
こんなにいっぱいの人に気にかけてもらえて
本当は今までで一番いい年だったんじゃないか
そう思えてきました
絶対福島にいたときより幸せになってみせます
マルス(犬)とたけちゃん(鳥)とダンナと私で
すっごく幸せな 2012 年にしてみせます

ありがとう

##########################################

## 南相馬市から12月23日金朝

福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を経営しています。 新鮮な話題をお届け！　2011-12-23 05:26:03

http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/b8a2e02554db134e4676fcae56ed4d06

『原町中央青果市場』

昨日の朝の市場の出荷状況です。11月は野菜の値段が安くて農家の方たちもがっかりしていましたが、今月に入って少しずつ値が回復しつつありましたが、先週あたりから、高くなったら、野菜の出荷が増えてきました、畑には野菜がたくさんあるようです、当たり前の事ですが、安いと出てこなくて、高いと出てきます、これから年末にかけては、増えてくれなくては困りますから、やっぱり物がたくさんあることはなんだか安心します。昨年は9月ころから野菜は高値が続いていましたから、それは、この町の景気が良くなりつつあったわけで、サイヤでも9. 10. 11月は特に売上も好調でいい感じで年越ししていて3月のお彼岸を迎えようとしていたのに、震災でみんな吹っ飛びましが。

## 南相馬市から12月23日お昼　2011-12-23 11:56:47

http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/4a912ebfd84cbc728417e70136102dd5

『過疎地』

こんな話を聞きました。福島原発周辺の町、大熊、富岡、双葉、楢葉、は昔から平地の少ない土地で人が住めない土地という事で、相馬藩でも開墾できずに放置していたような地域だったようです、そんな土地に富山から浄土真宗などの移民団が移り、お坊さんたちの知恵で溜池を作り、わずかな低地を耕し開墾してきたようです、私も福島県に来た当時、県の役人の人に浜通りは福島のチベット地帯だと言われたことがありましたが、なるほどこういう事なのかなとガッテンしました。

それほど原発周辺の町は超過疎地だったようです、そこに日本初の原発の話が舞い込んでくれば、反対することなどこの周辺の人たちにとってはできないことのようでした、原発ができてからの町の状況は前とは全然違ってきて、今では福島県内でも所得の高い地域になっていたようですし、公共施設は

どこも県内一ぐらいの物ばかりです。ただ弊害もあり、例えば飲食店やその他のお店や産業に勤める人がいない、どうしてかと言うと、原発の賃金が一日2万円もらえるので、他で時給700円ぐらいや安い賃金では働くのがばからしくなるから、原発関連以外の業種のお店などが育たない、増えない原因になっていたようです。働いていても、従業員の方が社長より威張っているとも聞きました、なにかあれば原発に行けるからとの気持ちがあるようです。

原発というものはある意味麻薬のようなもので人の健全な気持ちを惑わし、堕落させるようなものですね、放射能が出ていなくても、人を危険な状態にしてきたようです。原発関連産業しか地元で育っていないから、この地区では常磐高速道路建設は反対していたようです、他から来てほしくなかったようです。周辺の町で唯一原発反対を決議していたのは今南相馬市、以前の原町市だけだったようです。今、全国にある原発地域は福島と同じような事なんでしょうね、過疎地＝原発　原発が無くなる過疎地はどうなるのでしょうか？日本国民にとって難しい選択が待っているように思えます。

##################################################

**強制帰還・・・　原発震災避難者　地獄はじまる**

**負けてらんにぇ！みんなでなんとかすっぺ！！**

南相馬市から新潟県三条市へ集団避難した者たちの現地報告です。　2011-12-19　07:33:12

http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/10dc2b79f643aa0b5b76412b33094630

今朝(19日)の三条市

破損した燃料棒がどこにあるのかさえ判らないのに　・・・
なぜ　「冷温停止」を宣言できるのだろうか。

コンピューターによる解析　？　・・・
そんなものに　われわれ原発被災者は
・・・　命を預けるわけにはいかない。

メルトスルーは必定　・・・　と思えてなりません。

地下にめり込めば　地下水脈に流れ込む。
地下水脈に流れこめば
海を　農地を　飲料水を
・・・　高濃度の放射性物質で汚染する。

そして
さらなる　・・・　地獄がはじまる。
収束どころか　・・・　これから
果てしない　凄まじい　放射能汚染がはじまる。

「冷温停止」宣言は
われわれ原発震災避難者を　「強制帰還」させるため　・・・
ではないですか。

##################################################

**サンタと子どもが笑う星空の夜　　2011 年 12 月 24 日**

**ヨシユキ副園長よつば青雲ブログ**

よつば保育園ヨシユキ副園長が、青雲の志で保育を綴る!

http://yotsuba-ho.seesaa.net/article/242245321.html

昨日は昼間はクリスマスおゆうぎ会で感動して、夜は園児宅のサンタ訪問で感動でした。

なんせサンタは 80 歳を超えた外国人のおじいちゃんなもんで、どう見ても本物のサンタにしか見えないので夜いきなり予告なく(親の一部は知ってる)訪問して、

窓ガラスをコンコンとノックしたりして、子どもがそれに気づいて超ビックリ！

「うわー！うちに本物のサンタがキターっ」と大騒ぎ。

もちろん、知ってる親も大げさに

「うわー！やっぱり本物のサンタクロースっているんだね～！○○ちゃんがおりこうさんにしてるからだね～。」

と言ったりしていました。

私はその様子を、子どもたちから見つからないように陰からソッと覗いて喜んでおりました。

(^w^)

昨夜は園児宅にクリスマスプレゼントを届けて回りながら、空を見上げると満天の星空。
サンタクロースが活動するには最高の夜だなぁ
…なんて思いながらその星空を眺めていて…。
…そして、最後の園児宅が仮設住宅にいる女の子2人がいる家族で、サンタからプレゼントをもらって嬉しくて飛び上がって跳ねている子どもの喜びの声とシルエットが見えました。
そしてプレゼントを渡し終えたサンタが「merryChristmas！bye-bye！」と言って玄関のドアを閉めて 10 歩位歩き始めたその時です
…歩き始めたサンタの背後から
「サンタさーん、ありがとう!!」
の大きな、そして温かい声が満天の星空の中響きました。
ジーンと感動しながら
その一瞬、仮設住宅のエリアが温かいものに包まれて、そこに願いを叶える流れ星が流れたかのように感じました。
その声が今でも耳に残っています。
たくさんの子どもや家族の笑顔が見れたサンタ訪問、たくさんの準備（外国人のサンタがわかるように英訳したり、昼間と夜に下見したり）や時間がかかりましたが、本当にやって良かったと思っています。
この世に本物のサンタがいるかいないかわからないけれど、いないことが証明できない以上、これからもサンタはいると信じていきたいと思います。
夢とか希望とか未来とか
…見えないものだけれど、それを信じて動いていくことで叶えられることもあると思うから。
見えるものが全てではないですからね。

##################################################

**2011 年冬の相双イルミネーション**

どっさりんこ（2011.12.22 11:00）
相双ゆたどさ ゆったりがどっさり。～ふくしま相双～
http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/4423.html
毎年のこの時期
南相馬市小高区では、町をあげて
家々や店舗をイルミネーションで飾り立て
遠方から、たくさんの方々が見に来る
「あかりのファンタジー」が開催されていました。

震災と、津波と全く安全ではなかった東京電力原子力発電所災害にさいなまれた今年 2011 年の冬も
相双の各地でイルミネーションが開催されています。
相馬市では、相馬青年会議所の皆さんが中心となり
新町緑地公園で、『きらめきそうま 2011』が

南相馬市では、小高のあかりのファンタジーへも参加していた
中里工務店さんが、原町区に事業所を移しこどもたちのために今年もイルミネーションを灯してくれています。

21 日に相馬-原ノ町駅間で、電車の運転が再開した
JR 常磐線、原ノ町駅から歩いて 5 分ほどの、まちなかひろば

道の駅 南相馬

集落一帯が津波の被害に遭った萱浜地区では
犠牲になられた方々のご家族やたくさんのボランティアさんの手により遠くからでも、ふるさとの明かりが見えるよう
また、残った者すべてが心に刻むべきメッセージのあかりが灯ります。

今年も、もうすぐクリスマス。
避難で、家族や友達と離ればなれになった
相双のこどもたちの元へも
イルミネーションの灯りを頼りに
サンタクロースが、きっと訪れてくれることでしょう。

NORAD[北アメリカ航空宇宙防衛司令部]
サンタさんを追いかけましょう！
(URL: http://www.noradsanta.org/ja/)

▲自動改札を通る学生
(原ノ町駅)

▲7 時 4 分　相馬行きの電車
(原ノ町駅下りホーム)

▲乗客の大半が高校生

▲テレビの取材を受ける人も

▲2 両編成で運転
(701 系車両)

▲電車の到着を待つ人たち
(鹿島駅下りホーム)

▲9 か月ぶりの車内へ
(鹿島駅下りホーム)

▲1 月 9 日までは徐行運転
(鹿島駅上りホーム)

▲懐かしい通学風景
(鹿島駅上りホーム)

▲電車を降り改札へ
(原ノ町駅)

##########################################

## JR常磐線 原ノ町－相馬間の運行再開

南相馬市　写真で見る東日本大震災
http://www.city.minamisoma.lg.jp/sinsai/2011-12/train_2.jsp
【2011 年 12 月 21 日】

東日本大震災や福島第一原発事故で一部不通が続くJR常磐線のうち、原ノ町－相馬間が 9 か月ぶりに運転を再開しました。

電車は、原ノ町駅発下り 17 本、相馬駅発上り 18 本の計 35 本が 2 両編成で運転され、本数は 20 日で終了した代行バスの約 2 倍、所要時間は 55 分から最速 18 分に短縮されます。